

災害時における新潟大学の取組

新潟大学産学連携協力会主催研修会【令和6年2回目】

令和6年12月6日(金)

開会 15:00

講演1 15:05 ~ 15:55

「災害に強いコミュニティの条件

～災害対応・支援の経験知の蓄積から～

新潟大学 人文学部 教授 松井克浩 氏

新潟県はこれまで、中越地震・中越沖地震などの自然災害を繰り返し経験してきました。また、原発事故による多くの避難者を受け入れ、その支援にもあたっています。こうした事例の調査研究をふまえて、「災害に強いコミュニティの条件」について考えます。



講演2 16:00 ~ 16:50

「おいしい災害食の研究

～災害時の食の改善による減災、復興を目指して～

新潟大学 農学部 教授 藤村忍 氏

災害に備えた非常食は長期保存性が重要視されてきましたが、発災後の喫食時での高齢者や乳幼児、栄養制限者等の食べる側の視点では、改善の余地があります。一般社団法人日本災害食学会の設立に関与し、日本災害食認証制度の制定やデータ解析等を通して有効な食の備えを研究しています。



*** 対面式にご参加いただきたいですが同時にZoom配信も行います！**

参加費：無料

開 場：14:30

講師とセミナー参加者との交流会：17:00

会 場：新潟大学（五十嵐キャンパス）
産学連携共同研究棟 2号棟1階
（新潟市西区五十嵐2の町8050番地 西門近く）



お申込締切：11月29日(金)

【お申込先】



URL:<https://forms.office.com/r/Mus7w9WEAu>

主催：新潟大学産学連携協力会 後援：新潟大学社会連携推進機構

お問い合わせ

新潟大学 産学官連携リサーチ・コーディネーター 島崎・眞島
TEL:025-262-7554 E-mail:onestop@adm.niigata-u.ac.jp